

## 編集後記

『文学研究科紀要』第19号をお届けします。ただ、この文には「やっと」を挿入しなければなりません。投稿論文が少なく、一時は発行が危ぶまれたほどでした。

本誌は本来若手の本学研究者に論文発表の場を提供するために刊行されたものですから、是非若手の研究者の皆さんには積極的な論文の提出をお願いします。論文を書くことの利点をのべてみます。まず、論文を書こうとすると、自分の頭に漠然と浮かんでいたアイデアを形にすることができます。そして、その論を構築していく過程で、思わぬ新しい方向や意味づけが浮かぶことがあります。特に若いときにはそんな光明によく出会うものです。その後、先生などに読んで頂くと、思わぬアドバイスが頂けるはずです。

本誌での若手の研究者とは現役の院生だったり、院を修了して間もない人を言います。是非頑張って投稿してください。論文執筆について一言加えるなら、論文は毎日少しでも机に向かい、書いていかないと、一年に一つの論文などは書けるものではありません。そして、毎年の執筆ができないと、だんだん、まあいいかと書けなくなるものです。若い皆さんは怠惰を遮断してください。(小林賢章)

編集委員 影山 貴彦 余田 義彦  
廣瀬千紗子 小林 賢章  
松村 延昭 玉田 佳子

### 同志社女子大学大学院 文学研究科紀要 第19号

2019年3月29日 印刷

2019年3月29日 発行

編集兼 同志社女子大学  
発行者 大学院文学研究科  
〒602-0893 京都市上京区今出川通  
寺町西入  
TEL (075) 251-4106

代表者 吉海 直人

印刷所 協和印刷(株)  
京都市右京区西院清水町13